[redacted]の方がずっと前から好きだったのに

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

あ～…
あちぃ…
ミーーン
最近
熱すぎだろ…
ミーーン
はぁ…
学校から帰る度
こんなんじゃ…
おっ
ふぅっ熱いときは
やっぱこれだよな～
よー達也！
良いタイミングで
良いもの持ってるな
んっ!?
麻衣どうして
ここに！
あっこれは
やらねーからな！
またまた～
絶対に
やらねぇって！

ミーーン
ミーーン
いや〜悪いなっ
帰る度にこれなら最高だわ♡
俺のアイス…
何だよ〜私のために半分に出来るやつ買ったんだろ？
ねーよ！
ギュムッ
ちぅ〜〜
まっそれより今日も行くからさ
えっまた俺の家に来るの!?
あったりまえだろ
だって達也の部屋には
タンッ
タンッ
タンッ
エアコンがあるんだからよ！
麻衣お前…
さいこ〜♡

コォオォ…
はぁ～涼しい～…
まったく…
じゃあ飲み物持ってくるけど何が飲みた…
くるっ
……おい
えっ何？
…いや…なに飲む？
ばっさー！
ばっさ！
ばっさー！
ばっさ！
ブオ～…
おっじゃあ私コーラがいい！
りょーかい
ひら
ひら
…な～麻衣さ…今更ながら心配になってきたんだけど
はぁ？辰也が私に心配ってなんだよそれ
ん～…

パンツ見えてるけどさ
それ女としてさ…その
大丈夫なんかそれ…
他の奴にもそうなのか？
ええ…？
なにそれ
カ
パッ
きゃっ
きゃっ
そんでな～
小さい頃とか
なら特に気にしな
かったんだけど
流石に大きく
なるにつれ
変わらないお前に
心配になって
くるんだけど…
ん？
ええぇ…？
なんだよ
おいおい…
なんだよ～
そんなに私を
意識してんの？
しかも他の男の
こととかさ～
男だなんて言って
ないだろ…友達と
して心配してんの
第一今更お前を女
とか何言ってんだ
おっ言うね～
そんなこと言って
いいのかな？
えっなに…
hypnosis hypnosis
催眠
START
催眠…えっえ？
これ…アプリ？
その通り！

こいつで辰也を私で恥じらう乙女ようにしてやる
へへっ
お前のだからだよ‼
まったく…女のパンツ見て興奮しないとかおかしいぞお前
どこで拾ってきたんだよそれ…それにそんなもん信じてるとかアホかますます心配になってくるわ！
なっ本当に信じてるわけないだろ！実際自分にしてみてもなんの効果もなかったし！
ちょっ麻衣それダメだろ
はぁ!?
自分でやったらかかったか分からんし…しかも危ねーよ
…うるせぇ！この催眠はアホにしか効かないんだよ
はっ
だったらなんで麻衣に効かないんだよソレまぁ確かにかかったらアホだよな～
いいから見ろ！
おらッ！催眠ッ!!!
hypnosis hypnosis
START
ずいっ
ギイイイイイ
催眠かかったら大変だぞお前恥ずかしい姿を写真に撮って…
……？おい…辰也？どうしたんだ…
……
ぽ～～～…
おーい…呆けてないでなんか言えって…
…えっあれっ辰也!?これって……冗談だよな？
おいっ
ぷちぷち
あーい…

あっは！
パシャ
パシャ
パシャ
うっそだろ辰也！本当に催眠にかかってんの？
催眠とかアホしかかかんないって言ったよな～
どっちがアホなんだって話だよ！
……
アホ
いいなこれアホ面ちゃんと撮って後でお前に見せてやるからな♡
パシャッ！
あはは！ひでぇ恰好～
パシャッ！
ん～色々と試したけど命令を聞くのは動きだけか
なんか気持ちとか性格とかは変えたりは出来ないみたいだな
お前の恥じらう乙女のような姿が見れないの残念だなぁ
…ん～じゃあ次は何しよっかな…
ひひひっ
ひ
しかしすげ～…どんな命令も聞いてくれるのな
何でもできそうなんだよなぁ…
おーい辰也次のイタズラしちゃうぞうははは～
ポンッ
ポンッ

ぞわっ
ちゅ～
ドクンッ
ドクッ
にゅるぅ～……
ドクンッ
ドクンッ
にゅねっ
にゅねっ
にゅねっ
ビクッ
んぢゅう～～
ぢゅるるるっ!!
ビクッ
ビクッ
ガクッ
ぢゅるっ!
ぢゅね…っ
ちゅうう…っ
ガクッ
ガクッ
ぬちゅ
おっ!?
るん

はぁ〜〜ッ
はぁ〜〜…ッ
はぁ〜〜ッ
はぁ〜〜…
ビクンッ
ビクンッ
あははははははははは残念だったな
辰也ぁッ‼
ふぅッ
ふぅッ
ふぅッ
ガッ
プル
友達と思ってたのはお前だけだよ!
プル
プル
…はっ
はっ…はは…
よく…聞けよ!
私はな…ずっと前からお前のことが…すっすっ好きなんだよ!
なのにお前は…友達友達ってふざけたこと言いやがってさ…ッ
さっきだって私のパンツ見ておいてあの反応!
私がどんな気持ちで居たと思ってんだ!
だから私はお前に告白出来なくて…何年も!
…お前のことなんか…ッ
グリッ
……まぁいいや
今となっちゃ…な?
はっ…ははは!
全く残念だったな…
グリッ
グリッ
わ・た・しの前で催眠なんかにかかってよ!

おおッ♡
すげ…マンコ…
舐められてるぅ…
何これ…きもち…
いっ…ひぁ…っ♡
んぎゅ♡
ビクッ
ビクッ
にゅちっ♡
あっ
あぉ!?
にゅちっ♡
にゅちっ♡
にゅちっ♡
なに…舌…
入れ…へ…
あ？
へっ
あぇ？
カクンッ
パチッ
カクンッ
パチッ
カクンッ
ブシャアアア

おっ？
おいおい
えっまさか…
ポンポン
お前もしかして
勃っちゃったの!?
私で？あはっ
仕方ねぇな～
責任持っ…
…て……ぇ？
えっ…ひえ…っ
なん…だよ…これ
これって…こんな
大きいもの…なの？
あっ…ッ…ッ
ふっふざけんな！
なんで私が…
ビビってんだよ！
…お前はいっつも
私をモヤモヤさせ
るのな本当！
ぐぎぎ…
………で…だ…
どうしようこれ…
辰也のがこんなん
だって知ってたら
その…心構えとか…
あっそういえば…
アレって…

見てろよ…辰也
これくらい…余裕で…このっ
はいっ…
でぇんんッ!!?
おッ!! おぉ!!
ブチュッ!!

ギュゥッ♡
あ゛ッ♡ あ゛ッ♡ あ゛あ あ゛♡
あ゛お゛お゛〜〜〜…♡
お…♡ お…♡
ドクッ
ジョワァァッ!!
プシャ〜〜ッ♡
プシィー…♡
ぐ…っ
う…っ
ニヂ…ッ
フー…ッ フー…ッ
ズポォッ♡
ビクンッ
は…っ
はは…
ビクッ
パクッ パクッ

ふぅぅ
辰也のバーカっ
私でイッてやんの‼
ガックガクに痙攣して
私の…その…私のでさ！
バーカバーカ！
すげぇ量…こんなにっ
出してやんの！
うわ〜…辰也さっ
友達の体でこんなに
射精して恥ずかしく
ないのか？
私を女として見て
ないだっけとか
言ってたけどさ！
これじゃあ説得力
ないよな本当に♡
パタパタ
…なんか…
恥ずかしい…
んんッ!?
…ん…
へへ…
…絶対に…
許さねぇから♡
ぬぎ
ぬぎ…

これ…やば…ッ
何回も射精してんのに
全然…チンコ治まらない…
んおォォオオ♡
ギシッ
ギシッ
パン
パン
パン
パンッ
催眠のせいか…まぁ…
いいや…何でも言うこと
聞いてくれる…辰也が私で
イキまくってるし…へへ♡
ヌポォ…
ざまぁみろ辰也…
俺をおざなりにした
せいだからな
はぁ…
はぁ…
おっなんだ？
私にして欲しくて
興奮してんの？
まっゴムだけは
大量にあるからな
付き合ってやるよ♡
ニコ…
催眠
START

あっあっ♡
いっいいよ！
もっと動けっ♡
パンッ
ズブッ
ひんっ♡
腰振って獣みたいに
もっと私を求めろ…っ♡
んあっ♡
そのグリグリやば…っ
お腹がジンジンする…っ♡
あっ♡
グリッ
あっ♡
ほらもっと体を
密着させるように
億ゴリゴリしろっ♡
オオオオッ♡
プシャアアアッ
ふーっ♡
ふーっ♡
クソ…
またイかされたっ
絶対俺より多く
イかせて
やるからな…っ♡
よーし
撮るぞ～♡
パシャッ
辰也がこんな
恰好してるとか…
最高だなっ♡
私でイキまくった
情けない姿をもっと
さらしてけ～♡

レロ レロ レロ レロ レロ レロ
辰也お前絶倫すぎだろっ
あれだけ出してもまだ
チンコ勃ってんだけど♡
シコ シコ シコ
それとも…私との
エッチに興奮して
治まらないとかか？
…んふふ♡
ガポッ
ぢゅるぢゅるるるっ♡
そのせいでゴムも
残り一つだぞ？
まっ…
どっちにしろ
ガポッ
ビクッ
ビクッ
ブポッ
もう玉ん中はさっ
空っぽ寸前だけどな♡
コポ…
んえっ♡
さてと…
最後だし
私が搾り取って
やるからな♡
もみ もみ

ふぅ
ふぅ
へへ…♡ 挿入するとこ…
しっかり見とけよっ 最後のひと搾りだぞ♡
フリ♡
フリ♡
フリ♡
フリ♡
フリ♡
まだッ
んぉッ♡
かたぁ♡
ねぇ…おっぱい吸って…弄れ…っ
あ…♡
んあ…っ♡
あー…もう クソクソ…
なぁ～…？

終わるの…っ
やだぁ…っ
んちゅこっ♡
まだ…私…足らないよぉ…
ぢゅねねねうう〜ッ♡
ぢゅうぢゅうぢゅっ♡
私の性欲…こんな強いなんて思わなかった…
ダメなのに…ダメなのにぃ
ぬち…っ♡
でも…動くのとまんない…っ
ぬち…っ♡
じわぁ…
くそぉ〜…もう動けよっ辰也ぁ！
ぷちっ
ひぁあっ♡
でもっ…まだ出すなよ…んっ♡
まだ…ダメ…だから…なっ♡
ポカッ
ポカッ
ポカッ
ポカッ
ドスッ
ドスッ
ズンッ♡
ドスッ
ドスッ

おぁッ♡♡
ボジュ!
ゴリ
ビクッ
お゛あ゛ッあ゛ッ♡♡
ん゛んおぉッ♡
あ゛ッあ゛ッ♡♡
ガクガク
ガクガク
ガクガク
ガク
ビューーーーッ
ビュルルルルッ
～～～～ッ♡
ひく…ひく…
びゅ～～…♡
パク♡
パク♡
ビクッ
ビクッ

悪かったって
お詫びに今度アイスでも奢るからさ
ん…まぁ別にいいけどさ…
…ところでなんか…うなされてたけどさ
大丈夫か？悪夢とか…体調が悪かったとかさ…
ダン ダン ダン
えっ
……
なんともないけどさ…なんだよ俺の心配なんてして…びっくりしたんだけど…どうした？
えっ…そうなんだ…あっいや…そんな…びっくり…ビックリ!?
私が心配しちゃいけないのかよ…放っておかれた私にそれはどうなんだ？
あっいや！
…まっいいけどさっいつも通りこの部屋にこれるんなら…それで許してやるよ
ははっそれでいいならいつでも来いよ
ボッ…
ありがと
…ごめん…

じゃあ帰るね
ああ
またな
ガチャ
ヒョコッ
ヒョコッ
…ふぅ…
お？
お？
プルプルプル
足が…あれ？
なんか…あまり
力が入らねぇ…
ギシ…
…なんだよ
さっきの麻衣といい
わけわからん…
いつの間にか
寝ちゃうし…俺
疲れてんのかな
ん〜…
んん？
なんだ…湿って…
じわぁ…

ブルッ
ブルッ
……くそくそ…
クソクソクソ
なんだよこれ…
こんな湿って…
わけわかんね…
ワケが…
わかん
ねぇよッ!!
ブルッ
ブルッ
なんだよ
アレッ!!
なんで俺が催眠に
かかるんだよ…ッ!!
なんで…俺が…
麻衣の催眠に…
よりによって…
あんな…ぐっ…
意識だけが
そのまま
なんだよぉ!!!
あんなクソみたいな
催眠にかかったうえ
友達だと思ってる
のはお前だけだって
あんな憎まれ口を
叩かれて…さ…
じた
ばた
じた
ばた
ブルッ
ブルッ
動けないことを
いいことに好き勝手
して…俺のオナホの
場所もなんで知って…
それに初めても奪われ
るし…ゴムも全部
無くなるくらいヤッて
その上ッ好きだって…
耳元で好きだ好き好き
ずっと好きだってぇ!
ブルッ
ブルッ

俺のほうがずっと前から好きだったのに…ッ‼
お前なんかよりずっと前から…ッずっと好きなのに！
俺だって友達じゃ嫌だったよ！
でもお前が俺とは友達友達友達ってずっと言ってきたから…だから俺は諦めたのに…
それを今更好きだったなんてずるいぞ麻衣！俺の気持ちも知らないでよ！
俺の体を好き勝手に…
麻衣が俺ので…
ブルンッ
ブルンッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
あんな…ことを…っ
ビキッビキッ
むくっ
ハァ…
ハァ…
…クソ…クソクソっなんで勃っちゃうんだ！犯されたのに…情けねぇ…
シコ
シコ
シコ
シコ
シコ